

研究指導 石光 真 教授

ハコモノについて

鈴木 麻友

1. 研究目的

「社会資本の整備」という大義名分のもとに、公共事業の拡大により建物や施設作りが進められた。これをハコモノ行政という。そこで生じた無駄遣いや政官の利権構造、官民の癒着など、さまざまな社会の矛盾に対する皮肉や疑念をこめた総称が「ハコモノ」という言葉になった。

具体的にハコモノのどんな部分を見ればハコモノなのか、ハコモノに救いはないのかどうか明らかにしたい。

2. ハコモノの例(大阪市)

(ア) 大阪市環境事業局舞洲工場

総事業費 : 約609億円

デザイン料 : 約6000万円

機能 : ゴミ処理場

外観 : メルヘンチック

設計者 : フリーデンスライヒ・フンデルトヴァッサー氏(ウィーンの世界芸術家)

この施設を建てた理由 : 大阪オリンピック誘致のため

[ハコモノといわれる理由]

ゴミ処理場なのにやたら豪華。デザイン料や外観にお金を使いすぎ。

しかし……ヴァッサー氏の作品を6000万円で残せるのであれば惜しくはない、という意見も。

余談だが、あまりに派手な外観のため、USJと勘違いして訪れる観光客もいるらしい。

(イ) 大阪市都市環境局舞洲スラッジセンター

総事業費 : 約800億円

デザイン料 : 約9000万円

機能 : 汚泥処理場

外観 : メルヘンチック

設計者 : フリーデンスライヒ・フンデルトヴァッサー氏(ウィーンの世界芸術家)

この施設を建てた理由 : 大阪オリンピック誘致のため

[ハコモノといわれる理由]

汚泥処理場なのにやたら豪華。デザイン料や外観にお金を使いすぎ。

(ウ) 夢舞大橋

舞洲¹と夢洲²との間に架かる橋梁。

総事業費 : 約664億円

¹ 埋め立てによって造成された人工島。土地開発が進まないなど低迷している。

² 埋め立てによって造成された人工島。全体的には広大な空き地が広がっている。

形 : アーチ形旋回式浮体橋

橋長 : 浮体部410m

この橋を作った理由 : 大災害発生時の緊急航路確保のため。大阪港の主航路が航行できなくなった場合にも大型船舶が航行できるように作られた。

[ハコモノといわれる理由]

ほとんど使われていない。

(エ) ラスパ OSAKA

正式名称は「大阪市立ゆとり健康創造館」の豪華な北イタリア風市立浴場。フィットネス施設あり。

建設費 : 約100億円

建設された理由 : 「中小企業の勤労者のための福利厚生」のため

[ハコモノといわれる理由]

近くのスーパー銭湯に客足を奪われている。利用者の年間目標は20万人だったのが、ここ数年の利用者は4万人台。毎年3000万円の赤字に悩む。

3. ヒアリング

『本郷温泉 湯陶里』(会津美里町の公共の施設)

湯陶里の管理は会津美里振興公社がやっているということで、建設費や利用者数などについて、会津美里振興公社にヒアリングを行った。

(ア) 建設費の概算 : 約5億8000万円

(イ) 利用者数 : 平成13年度 9万6871人

平成14年度 9万0116人

平成15年度 10万0592人

平成16年度 9万2581人

平成17年度 9万4953人

リピーターが多く、週に2,3回来る人もいる。1年は52週あるので、単純に計算して52週×3回=1650回となる。1人が1年に1650回来ることもあるため、この利用者数は利用回数と思ったほうがいい、らしい。

(ウ) 稼働日数 : 平成13年度 303日

平成14年度 280日

平成15年度 313日

平成16年度 314日

平成17年度 313日

(エ) 面積 : 敷地面積 2067.65m²

建築延べ面積 907.75m²

一階の面積 497.28m²

二階の面積 406.89m²

三階の面積 3.60m²

(オ) 湯陶里には温泉の他に食堂もあるが、食堂は別の会社が管理している。

(カ) 2006年から指定管理者制度に移行した。

指定管理者制度とは、委託先が公共団体等に限定されていた公の施設の管理を、株式会社をはじめとした民間法人にもさせることができるというもの。

4. ラスパ O S A K A と湯陶里の比較

(ア) ラスパ O S A K A

建設費 : 約100億円

利用客数 : 年約4万人

ラスパ O S A K A の利用料金表

区分		利用料金
温泉浴施設(バーデ・ゾーン、男女別浴室) 2.5m温水プール	大人(13才以上)	1600円
	小人(3才~)	800円
温泉浴施設&フィットネス(ジム、スタジオ、 2.5m温水プール)	大人(16才以上)	2200円

(イ) 湯陶里温泉について

建設費 : 約5億8000万円

利用客数 : 年約9万5000人

湯陶里温泉の利用料金表

区分		入館料	入館料
		(9:00~17:00)	(17:00~21:00)
町内住民 の利用者	大人	500円	400円
	老人	300円	200円
	小学校児童	200円	
町外からの 利用者	大人	700円	500円
	小学校児童	400円	250円

(ウ) 計算して比較

利用料金の平均

湯陶里 : $(500+300+200+700+400+400+200+500+250)/9 = 383$

利用料金の平均は383円

ラスパ O S A K A : $(1600+800+2200)/3 = 1533$

利用料金の平均は1533円

おおよその収入

湯陶里 : $9万5000人 \times 383円 = 3638万5000円$

ラスパ O S A K A : $4万人 \times 1533円 = 6132万円$

建設費を回収するのにどのくらいの年月がかかるか

湯陶里 : $5億8000万円 / 3638万5000円 = 16$ 16年

ラスパ O S A K A : $100億円 / 6132万円 = 158$ 158年

このままでいくとラスパ O S A K A は採算を取るために長い年月をかけなければならない。しかし2006年4月からラスパ O S A K A は指定管理者制度により民間企業が管理運営を担うようになった。改装もしているそうなので今後収益アップを見込んでいる。

5. 結論

大阪市環境事業局舞洲工場や大阪市都市環境局舞洲スラッジセンターは、無駄遣いの部分もあるが、ゴミ処理施設、汚泥処理施設としては一応機能を果たしている。そして大阪市環境事業局舞洲工場は、ゴミの焼却の際に発生する熱で発電をし、売電により年間約6億7000万円の収入を得ているので、その点は駄目ではない。夢舞大橋はほとんど使われていないため明らかに無駄。大阪市を例に見た場合、多少のいいところはあるものの、「機能と関係ないところにお金をかけすぎ」という部分や「お金をかけたのに利用者が少ない」という部分を持つ建物や施設がハコモノといわれる所以になっているようだ。

また、救いがあるかどうかだが、2006年4月から大阪市の公共施設70施設が民間企業に管理運営されることになった。これは「指定管理者制度」によるもので、民間企業が独自のアイデアとノウハウで収益アップに取り組んでくれるだろう。大阪市だけでなく、他のところでも「指定管理者制度」が導入されているので、「指定管理者制度」がハコモノの救世主となってくれることを期待する。

6. 今後の研究課題

現在、湯陶里とラスパ OSAKA の収支を問い合わせ中です。

< 参考文献 >

- 深田智之 『ハコモノ再生請け負います！』 彩流社 2005年
大阪民国ダメポツァー <http://www.osaka-minkoku.info/osaka/osaka.htm>
大阪市港湾局ホームページ <http://www.city.osaka.jp/port/>
大阪市立ゆとり健康創造館 <http://www.laspaosaka.com/>
会津美里振興公社 <http://www.aizu-misato.jp/>
明日への道しるべ@ジネット別館 <http://plaza.rakuten.co.jp/gnetoffice/diary/200409070000>
フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』
<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%A1%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%83%9A%E3%83%BC%E3%82%B8>
日々是発見！ http://yaoyoshi.cocolog-nifty.com/kenbunroku/2006/05/post_f713.html